



JASDAQ

平成 27 年 6 月 26 日

各 位

会社名 株式会社 アイフラッグ
代表者名 代表取締役社長 園 博之
(コード: 2759、東証 JASDAQ スタンダード)
問合せ先 常務取締役 松浦 友功
電 話 03-5733-4492

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である株式会社光通信について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社光通信	その他の 関係会社	10.31	26.40	36.71	株式会社 東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

株式会社光通信（以下、「光通信」といいます）は、同社のグループ会社が保有する当社株式を含めると、平成 27 年 3 月 31 日現在で当社議決権の 36.71%を所有しており、当社の関係会社（その他の関係会社）に該当いたします。

当社と光通信は、両社グループの有する商材・サービスの相互販売することによる販路・商流の拡大等を目的とした、平成 21 年 6 月に業務提携に関する基本合意書を締結しております。光通信グループは、様々な業種の店舗運営事業者に対して、混雑情報の提供や順番予約などの独自サービスを始めた集客から顧客管理までの幅広い IT ソリューションサービスを業種毎に展開しておりますが、業種特化型事業のブランドホルダーとして、特に近年急速に IT 化が進んでいる医療業界・美容業界に注力してシステム・メディアソリューションを提供している当社グループとの連携を進めております。

当社と光通信は、光通信及び光通信子会社に対する第三者割当による普通株式の発行を機に、平成 22 年 6 月に資本提携に関する基本合意書を締結しております。当社は、平成 26 年 7 月及び平成 27 年 3 月において、光通信より、新規サービスであるシステム・メディアソリューション事業の運転資金の長期融資を受けており、加えて、平成 27 年 1 月には、光通信は当社が第三者割当により発行した A 種優先株式の全額を引き受けております。

当社は、光通信グループより役員を招聘しており、平成 27 年 6 月 26 日現在で当社取締役 4 名のうち 3 名が、当社監査役 4 名のうち 2 名が、光通信グループ出身の役員等であります。また、当社グループは、事業計画の遂行に必要な営業稼働人員を確保するため、光通信グループより出向者を受け入れております。

(役員)の兼務状況)

(平成27年6月26日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
代表取締役 社長	園 博之	株式会社パイオン 取締役 株式会社EPARK 取締役	同氏は、ITソリューション事業に精通し、また、光通信グループの中核子会社の一つである株式会社パイオンにおいて、ITソリューション事業の責任者を務めており、これらの経験や知見を代表取締役として活かしていただくことにより、当社の主力事業であるITソリューション事業の成長ドライブを加速するため。
常務取締役	松浦友功	株式会社ヴィクセス 代表取締役 株式会社アクセスブリッジ 取締役 株式会社アドバンスサポート 取締役 株式会社ネクストジョイ 取締役 株式会社パイオン 取締役 株式会社ワールドテレネット 取締役 株式会社ジェイ・コミュニケーション 監査役	同氏は、企業経営者としての豊富な経験や知見を有しており、これらの経験や知見を常務取締役として活かしていただくことにより、当社の経営管理体制を強化するため。
社外取締役	高橋正人	光通信 執行役員 財務部 部長 株式会社ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング 取締役 株式会社ウェブクルー 取締役	同氏は、豊富な経験と、実務経験を積むことによって培われた財務および会計に関する専門的な知識を有しており、これに基づき、社外取締役として、客観的・中立的な立場からの有効な助言・指摘を行っていただくため。
社外監査役	大塚隆直	光通信 社長室・人事本部 執行役員 株式会社パイオン 監査役 株式会社エフティコミュニケーションズ 取締役	同氏は、豊富な経験や実績、幅広い知識と知見を有しており、これに基づき、社外監査役として、客観的・中立的な立場からの監査を行っていただくため。
社外監査役	杉田将夫	光通信 財務企画部 部長 さくら少額短期保険株式会社 取締役 株式会社インタア・ホールディングス 監査役 株式会社ウォーターダイレクト 取締役	同氏は、豊富な経験と、実務経験を積むことによって培われた財務および会計に関する専門的な知識を有しており、これに基づき、社外監査役として、客観的・中立的な立場からの監査を行っていただくため。

(注) 当社の取締役4名、監査役4名のうち、光通信グループ出身の役員等は当該5名であります。

(出向者の受入状況)

当社グループの営業力強化を主たる目的として、平成27年6月26日現在において、当社依頼により、光通信グループより285名の従業員の出向を受け入れております。

(2) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策と状況

当社グループにとりまして、光通信グループは重要な取引先であります。同社グループとの仕入・販売の取引条件については、一般取引先と同様に個別の協議により決定していることから、取引関係による当社の事業上の制約はないものと判断しております。

当社の取締役4名のうち、過半数を光通信グループ出身の役員等が占めており、同社グループの方針が当社の経営方針の決定等に影響を及ぼし得る状況となっております。しかしながら、当社グループと光通信グループは、顧客や取扱っている商材・サービスの点で明確な棲み分けがなされていることから、また、取締役の就任理由が、同社グループとの人材交流を深めることにより、業務提携の深化を実現すること、経営の透明性の確保及びコーポレート・ガバナンスの強化を図ることを目的としたものであることから、加えて、その就任は当社の要請に基づくものであることから、そして、当社グループは独自の経営判断に基づき事業活動を行っていることから、当社独自の経営判断に支障をきたすことはないものと判断しております。

以上より、当社グループは、光通信グループと緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針がありますが、一定の独立性が確保されているものと認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社	株式会社光通信	東京都豊島区	54,259	法人事業、SHOP事業、保険事業	(被所有)直10.30間26.39	資本・業務提携 資金の借入 出向者の受入等	新株の発行(注2①)	2,000,000	—	—
							資金の借入(注2②)	2,650,000	1年内返済予定の長期借入金	399,999
							資金の返済(注2②)	799,999	長期借入金	1,450,000
							利息の支払(注2②)	22,680	未払利息	82
							出向料等の支払(注2③)	761,820	未払金	118,732

(注1) 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

(注2) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ① 株式会社光通信が、当社の行った第三者割当増資(A種優先株式)を1株につき10,000千円で引き受けたものになります。
- ② 資金の借入については、借入利率は市場金利を勘案して決定しており、返済条件は期間5年の毎月返済としております。なお、担保は提供しておりません。
- ③ 出向料の支払については、出向に関する協定に基づき、出向者ごとの個別契約によって決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

該当事項はありません。

5. その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当社は、平成27年6月24日開催の取締役会において、光通信を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換(以下「本株式交換」といいます)を行うことを決議し、平成27年6月24日付で光通信との間で株式交換契約を締結いたしました。なお、本株式交換は、平成27年8月26日開催予定の当社臨時株主総会において本株式交換契約の承認を受けたうえで行う予定です。

本株式交換の詳細につきましては、平成27年6月24日に公表しております「株式会社光通信による株式交換を通じての株式会社アイフラッグの完全子会社化に関する株式交換契約締結のお知らせ」をご参照ください。

以上